

# 「丹沢山塊東辺の道」

日時:2014年4月26日(土) 天候:晴れ 19500歩 約12km

集合:小田急線本厚木駅 8時15分

コース:本厚木駅→バス→坂尻→半原越→仏果山(747m)→半原バス停→バス→本厚木駅

参加者:吉野(L)・勅使河原・藤崎・吉越・五十嵐志・五十嵐し・神谷・熊坂・高橋文・伊藤眞・小野里・青松秀・内田絵  
齊藤優・新谷・宮野・関水・山川・市村・草野・山下・山口・中村ゆ(当日入会)・小島 計24名

日中は気温が上がりそうな予感がする朝の本厚木駅、着いた時には早く来た人からすでにバス停に並んでいました。飛び石連休となる初日、バスを待つ我々に混じってハイキングらしき人もかなり見受けられます。仏果山へ向かう道沿いには季節の草花が咲き乱れ、所々にまだ八重桜も咲いていましたが、なかでも黄色のヤマブキが目を楽しませてくれました。草花の知識を持たない身にはどれが何やら・・・詳しい女性陣に教えられても右から左で、これでは山歩きをする楽しみも資格もないと反省している次第ですが、吹き渡る爽やかな風に新緑の山々を眺めながらのウォーキングも、偶には良いものだと実感した一日でした。なお「関東ふれあいの道」は、これまで伊藤眞さんがレポートされていますので、今回も詳細につきましてはそちらをご覧ください。 <小島>



坂尻バス停に到着です。結構乗りました。



バス停前の案内板。「関東ふれあいの道」専用！



ここから下山するまでトイレが無いのでここで済ませます。



熊坂さんのストレッチ。坂道なので足元が安定しません。



吉野より今日のコース説明。



新入会員の紹介です。山下さんと山口さん。(左のお二人)



春の里山の風情です。



足取りも軽く...



と思ったら女性陣の目が...



このタケノコに。いつ買うの？ 今でしょ！



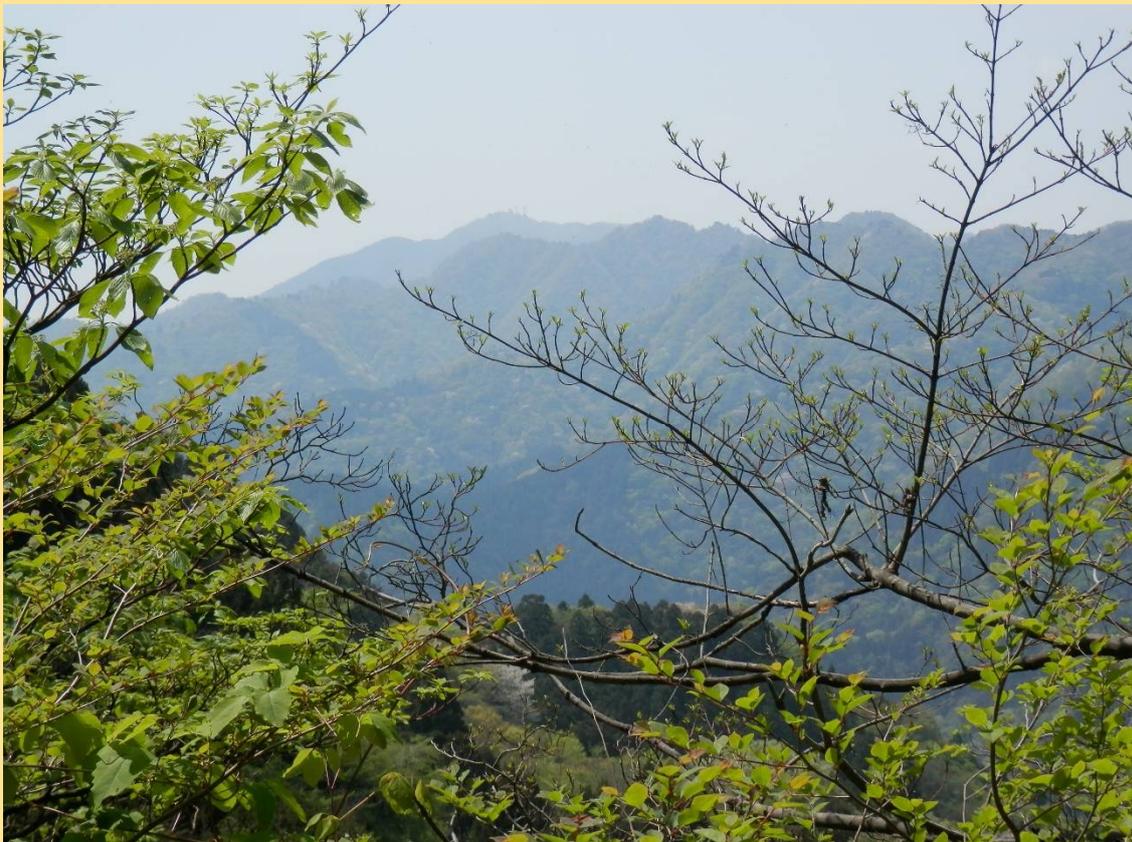
咲き誇る花の競演です。ヤマブキ以外は例によって名前を知りません。



黄緑とピンクの競演。



気温が上がってきたので水分補給です。



まるで一幅の絵を見るようです。



この辺りまでは順調にきていますが...



ここからの道が強敵です。



ここでも水分補給の後、いよいよ上りが始まります。



いきなりの急坂に渋滞？



新緑の尾根歩き。木々を渡る風も爽やかです。



気温で体力消耗。頻りに水分補給です。



急階段が続くと相当堪えます。



ここで早めの昼食にすることに。



新緑を眺めながら...



切り株を椅子替わりに。



食後は作戦会議？



早速急な上りが待っていました。



ここで小休止。



遅れている後続を待ちます。



薄紫のこの花は？



ここから狭い尾根歩きです。足元注意！



こんな場所も...



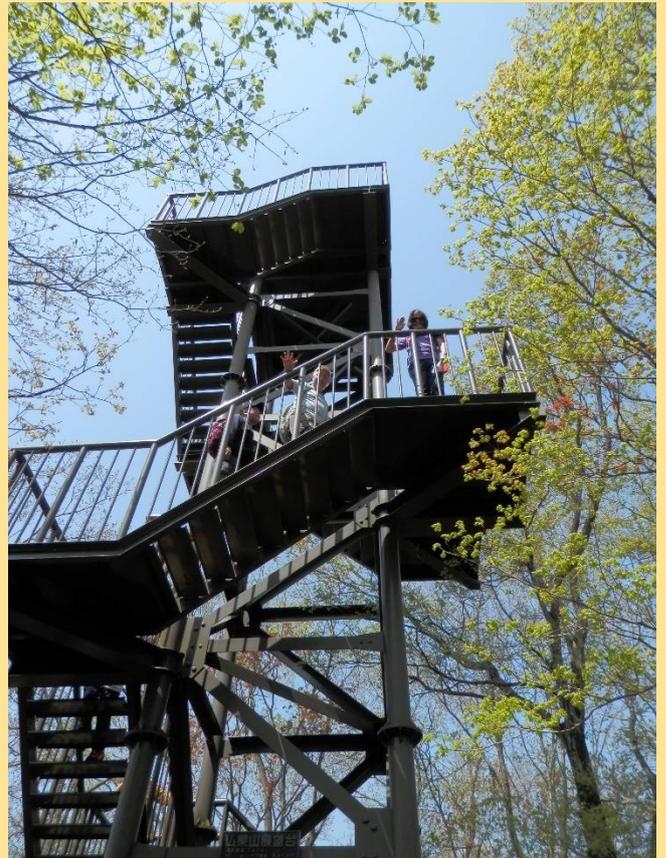
やっと先が見えてきました。あと400m！



春の芽吹き。



仏果山到着。「関東ふれあいの道」全踏破を目指して。



早くも展望台に上る人も。



展望台から見た宮ヶ瀬湖。



高所恐怖症なもので・・・足元が定まりません！（怖）



仏果山頂上で。↑展望台下にて。↓山頂標識前にて。リーダーの姿が見えませんが…カメラマンになっています！





後半は下りが続きます。



風が吹き抜ける気持ちのいい新緑コースです。



下りは足に負担がかかるので要注意。



ここで一旦水分補給タイムです。



“下界”への最後の階段。



皆さん相当お疲れの様子。



女性はやっとなトイレタイム。男性は？



集落には空き家が目立ちます。



真っ赤なツツジが咲いていました。



“恋の里”？でも高齢者ばかりで・・・



道祖神に見送られて・・・



半原バス停に。すでに発車寸前、先行組が乗りました。

※今回は一般コースとありましたが、私にはやや健脚以上に感じられました。尾根道ではわずか50cmほどのスリル満点の箇所もあり、高所が苦手の身には冷や汗ものでしたが、それでも皆さんの後に付いて何とか踏破することが出来ました。夏日一步手前の陽気で途中では汗をかくほどでしたが、緑の多い気持ちの良いコースでした。